



一人一人が 安心して 自分のよさを発揮できる学校

# 今成小だより



令和8年1月8日発行

## 本年もよろしくお願ひいたします

令和8年、新しい年を迎えました。

旧年中は、本校の教育に対し、地域、保護者の皆様からあたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

皆様方にとりまして本年がよりよい年でありますように心よりお祈り申し上げます。

さて、新しい年を迎える、子どもたちはもちろん保護者の皆さんも教職員も、新しい夢や目標があることと存じます。それぞれの願いが実現することを目指し、倦まず弛まず前進してまいりましょう。そして、今年も相互の信頼関係を大切にして、素晴らしい一年を過ごせますことを念願しております。

今成小が目指すのは、今年も「一人一人が 安心して 自分のよさを発揮できる学校」です。自分のよさを発揮できる人は、子どもも大人も、学校でも家庭でも社会でも、より多くの幸せを感じられるのではないでしょうか。そこで、子どもたちに参考になるように、自分のよさを発揮するためのポイントをまとめました。



初日の出 きらきらしていて きれいだな  
初日の出 新しい年 待っている  
(4年生児童2名による俳句)

○自己理解 自分は何が得意で、どんな時にやる気が出るのかを知ることが、はじめの一歩です。自分の強みを理解して、自分らしく過ごせる場所が見つかると、自分のよさが発揮しやすくなるはずです。

○課題解決 自分の課題を知って、その解決に向けて努力を続けることが大切です。課題に正面から向き合い、試行錯誤する中で、本来の自分のよさが浮き彫りになってくるのではないかでしょうか。

○自信 自分との約束を守り自分の価値を信じることが自信につながります。自分を信じることで、周囲の声に影響されすぎず、自分らしくいられる場面が増えています。そのような自信を手に入れるためには、小さな成功を重ねていくといいでしょう。

○学び続ける姿勢 自分のよさを最大限に発揮するためには、心を柔軟に保ち、常に学び続ける姿勢をもつことが必要です。直接的な体験を通して学ぶことは記憶に刻まれやすく、非常に効果的です。



※「自分のよさ」を感じ、理解する時、つい他人と比べてしまいがちです。しかし、他人と競うのではなく、自分のペースで前に進むことこそが、自分らしさを育む鍵となるでしょう。

新しい年に、教職員一同、思いを新たに努めてまいります。地域、保護者の皆様には、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす